

JLC 第 91 回研究発表会

2022 年 9 月 17 日(土)14:00 - 15:00

ZOOM 形式

JLC 第 91 回研究発表会
研究発表(1) 今井真由美会員

In the Labyrinth of NIHONGO 2



忍者を一刀両断にする今井さん

1 はじめに

3年半前にお時間を頂き In the labyrinth of Nihongo として拙い発表をさせていただきましたが 今回はその続きを少しお話ししたいと思います。コロナ禍ではオンラインレッスンになっていますが相変わらず英語圏の生徒に英語で日本語を教える日本語教師として日本語と英語の狭間でもがいている毎日です。学習者の質問や間違い戸惑う点は、彼らなりの原因があるのですが、Why Japanese language?! とまるでチョコちゃんのように屁理屈ばかり言って質問攻めにする生徒もいるわけです。こちらも負けてはいただけませんが実際は彼らの質問によって考えさせられることが多いのです。

2 事象の研究 生徒の質問から

まず具体的な彼らからの質問の例をみてみましょう。

初めて日本語を知った程度の学習者でもすぐに

*ありがとう → ありがとうございます

おめでとう → おめでとうございます。と来ればピンときます。(なるほどなるほど)

おはよう → おはようございます(そうそう)ところが「こんにちは」「こんばんは」でハタと気づくわけです。

どうして「こんにちはございますって」言えないの!! って。

- * 漢字に興味の出た生徒からは 小 中 大 = small/ medium / big と教えたら 小人 大人 (なるほど なるほど) 小学校 中学校 大学 (そうそう) え! 高校はどうしたの? どうして size じゃないの?
- * 他にも午前中はよくてどうして午後中はだめなの?! とか。
- * 「先(さき) = ahead/ tip と理解した生徒は「お先にどうぞ」「先(future)が読めない」(なるほど)と腑に落ちた様子。ところが先週、先月、先日と来た途端どうして?! 「先」は Future じゃなかったの。こういう質問にも答えなくてはいけないわけです。

Answers:

- * 今日/今夜は <ごきげんいかがいらっしゃいますか?>の省略で ×今日です 今日でございます。 ×今夜です 今夜でございますという意味ではない。
- * 多分旧制中学(5年制)の影響でしょうね
- * 中(in the middle of)は 終わりがはっきりしたことに使う 午後(の終わり)は人それぞれだから ○就活中 ×就職中 ○婚約中 ×結婚中
- * 先 = 1. 進んでいく方向 空間的に先立つ 2. 時間的に先立つ

まず vs ました

「ありがとうございます」と「ありがとうございました」の違いは何?

「お疲れさまです」「お疲れさまでした」という人がいるけどどっちが正解? という質問もあります。

とりあえず「ました」は 過去形なので 過去の事象 / 行為に対しての感謝 (ねぎらい) ですと簡単に答えておきます。

なるほどそうかと一旦納得してくれるものの中には 疑い深い生徒もいてまた質問してくるのです。

ました=過去です → でも本当にそういえるのでしょうか？

Quiz: 目の前の椅子をあなたが座るために引いてくれたと想定してください。

こんな時あなたは何といながら椅子に座りますか？



A ありがとうございます。

B ありがとうございました。

チョコちゃんのような生徒が私にいうわけですね。

1. チコ；まずちょっと椅子を引きます。ここだったら？ → 私：そうね、A だわね
2. チコ：今度はもう少し半分ぐらい椅子をひきます。ここでは？ → 私：A かしらね
3. チコ：すっかり引き終わりました。さあここでは？ → 私：う～ん やっぱり A かしらね？

Why Japanese language?! 引く行為はすっかり終わったじゃない！ どうして??

3 理由の考察

英語はテンス (時制) が実にはっきりしています。

テンス (英語) 現在：過去：未来 テンスは文法の一の一番です。

Yesterday I was a dog. / Today I am a dog. / Tomorrow I'll probably still be a dog. (ジョークで楽しむ英文法第1章 豊田先生著)

Yesterday I ate a hot dog. / Today I eat a hot dog. / Tomorrow I will eat a hot dog.

ところが・・・日本語の動詞のテンスはというと、どうでしょうか？ 同じでしょうか？

日本語の動詞は行為や状態が past であろうが in

progress であろうが動詞自体の体裁は変わらず変幻自在で行ったり来たりします。

今ホットドッグを食べている (現在進行形) / 最近ホットドッグを食べている/もうホットドッグを食べている

昨日ホットドッグを食べた (過去形) / 今日/明日ホットドッグを食べる (未来?)

日本語の動詞には現在形はないんじゃないか？ あるのは PAST か NON PAST かだけ。

「今ホットドッグを食べた(過去)」のと「今ホットドッグを食べる (未来?)」時間の差ってどのぐらい？ と考えると頭がこんがらがってきますが、

行為が **未然 (incompletion)** か **已然 (completion)** しかないと考えます。

昨日ホットドッグを食べた (完了) / 今日ホットドッグを食べる (未完了) / 明日ホットドッグを食べる (未完了)

ところが未然と已然ですべてが明確になるかと思いきやそういえないことがあるのです。なぜかというところと已然は (誰にとって?) → 「話し手にとって」という主観的な基準で決まるからです。日本語では話者の psychology の中でその事柄が完結 (過去の事柄) になっている場合に過去形を使います。

話者の心理状態次第という実に曖昧なところできまるものですから英語の明確なテンスに慣れている英語圏の学習者にとっては戸惑うところです。

ちょっと例を見てみましょう。

例えば新幹線の車窓からこの子供は何ていっているのでしょうか？



A 「あ！富士山が見える」 B 「あ！富士山が見えた」

まさに今見えているわけですから「見える見える」のほうが学習者にはしっくりくるのですが、日本人ならこういう状況の場合、ふつう「あ！見えた見えた」というのではないのでしょうか？

「田中さん来ないねえ」「あ、来ました」 遠くに田中さんの姿が見えるとき(=He is coming! 来るという行為は未完了)ですら過去形を使います。

バナナのたたき売りで「さあ買った買った！」(売り手の心はもう相手が買ってしまったという気持ちになっているからでしょう)

「これ食べる？」(未来) 「あなたそんなに食べる(過去)から…太るのよ。」

先ほどの椅子を引く場合にもどってみましょう。私としては椅子に座るときには「椅子をすっきり引いてもらった後でも引いていただいたという事実と(感謝の心を)まだ引きずっているのだから「ありがとうございます」となるのだと思います。話者の中で完結した事柄になってしまえば「昨日はありがとうございました」とか「先日はありがとうございました」となるのでしょう。かなり話せる外国人の生徒さんが大きなコンベンションでの opening speech で「皆さん今日は本当にありがとうございました。」いうのを聞いて、あれ？と思ったことがあります。来てくれた＝(過去)だからという判断なのかもしれませんが、やはりこちらとしては え？もう終わり？という気がしてしまうわけです。つまり日本語は話し手の実感において話される言語である。話し手中心の仕組みを持った言語である(主観的)と言えるでしょう。

3 日本語のころ(まとめ)

日本語には客観的な叙述と言うものができない。ちょっとこれは言い過ぎですけど 客観的な叙述がしにくい言語だということが言えると思います。

極論で言えば日本語では C'est un livre / This is a book という表現すらできない(森有正氏)というのです。英語ではだれであっても this is a book は this is a book なのに日本語では「これは本でございます」「こ

れは本です」「これ本だよ」・・・と話者と聞き手の関係性が内包されているわけです。だから客観的な論文を書くときに語尾で困ってしまうのです。

かなり上級な学習者(大学の先生)が日本語の論文を読むようになって日本語の論文はほぼ受動態で書かれていることに気づきました。

Ex) 書かれています。で述べられています。～に見られます。

*この種の受動態は日本語本来の受動態(=被害の受け身 取られた/逃げられた等)とは違って英語の翻訳から発生した受動態だと言われています。

日本語は常に話者の立場から話される言語であり話者には「相手に対する配慮」が働いています。ですから日本語には真の一人称がない。「私」は「汝の汝」。つまり、日本語の一人称は二人称の二人称なのです。日本語は当事者間の(話者と聞き手)関係の中にすり取り込まれている言語であるといえます。

一方、英語は話者と聞き手の中間にある客観的な言語だと思えます。

英語では I は常に I で変わらない。主体 I が大切で I がなければ成り立たない強い I です。ずっと自立した正に「強い個人」の言語という気がします。

日本語の I は「私」だけでなく「俺」「ワシ」「ぼく」「うち」「あたい」「アタクシ」と話者が相手にどう見られたいか相手の視線を考慮しているといえます。サークルでは俺、ゼミでは僕、就活では私と I はくるくる変わります。ママはね/おばさんはね/おばあちゃんはね/と私(一人称)は相手次第で変幻自在に入れ替わります。相手の二人称を先取りして一人称に転用しているわけですね。

「ボクどこ行くの？」なんてボクという相手の一人称を二人称として使うことだってあるわけで もうこうなったら欧米人には全くラビリンスですね。

日本語の I=相手の相手であり I は相手によって変幻自在に相手に寄り添う正に「やさしい一員」の言語といえるでしょう。

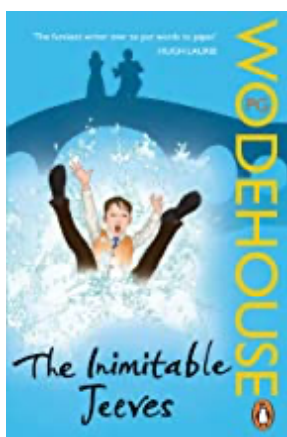
(p.6 に追記があります)

JLC 第 91 回研究発表会
研究発表(2) 安藤雅彦会員
**Please meet Jeeves
and Wooster**

英国ユーモア小説のご紹介



筆者近影(?)



"The inimitable Jeeves"

「比類なきジーブス」

Jeeves and Wooster series book 2 (134 pages)

By P.G. Wodehouse Amazon Kindle 版 ¥899

興味のきっかけ

2018年10月20日、84歳のお誕生日を迎えられた皇后美智子さまが公表されたおことばにあった一節、「ジーブスも2、3冊待機しています」がにわかに読書人の注目を集めています。

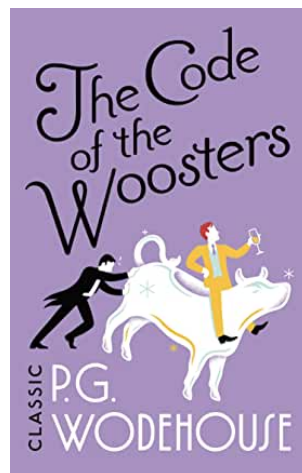
この「ジーブス」とは、イギリスのユーモア小説の巨匠、P・G・ウッドハウス(1881-1975)が生み出したスーパー従僕(valet)のことで、ウッドハウスは生涯にわたって、このジーブズが活躍する短篇小说・長編小説を発表した。

ウッドハウス没後40年あまりが経ちますが、いまでも著書はイギリスで現役、「イギリス流ユーモア」の基本と見なされているそうです。エリザベス2世の母君、アガサ・クリスティー、吉田茂も愛読者と言われています。

アマゾンの紹介

20世紀初頭のロンドン。気のいい金持ち青年パーティには、厄介事が盛りだくさん。親友ビンゴには浮かれた恋の片棒を担がされ、アガサ叔母は次々面倒な縁談を持って来る。

だがパーティには嫌みなほど優秀な執事(従僕だが実質的には執事)がついていた。どんな難題もそつなく解決する彼の名は、ジーブス。世界的ユーモア小説の傑作選。



Main Characters

Bertie Wooster, gentleman: 小説の語り手、名門パブリック・スクールからOxbridgeを卒業、20代。高等遊民。親の仕送りで悠悠自適の生活

Jeeves, his gentleman's gentleman-valet (従僕) and troubleshooter: 住み込み、実質的には執事(butler)

Bertie's terrifying **Aunt Agatha** stalks the pages, seeking whom she may devour: Bertieの天敵で、獲物を求めて闊歩している

Bertie's friend **Bingo Little** falls in love with seven different girls in succession.

One and Only Jeeves

He (= Jeeves) always floats in with the cup exactly two minutes after I (Wooster) come to life.

僕が目覚めたきっかり 2 分後にジーヴスがモーニング・ティーとともに現れる。

Jeeves, though in many ways the best valet in London, is too conservative. Hidebound, if you know what I mean, and an enemy to Progress.

ジーヴスはロンドンで最高の従僕だが、あまりに保守的だ。頑固で、分かってくれるかな、進歩の敵なんだ。

Jeeves the Polite?

ある訪問者について Bertie(主人) との会話

How does he look, Jeeves? 奴はどんな様子だい、ジーヴス。

Sir? はい?

What does Mr Bassington look like?

バッシングトン氏がどう見えるか聞いているんだよ。

It is hardly my place, sir, to criticize the facial peculiarities of your friends.

ご主人様、ご友人のご容貌の特異性について私がお批判申し上げるのは、いかにも僭越かと存じます。

I don't mean that. I mean, does he appear peeved and what not?

僕はそんなことを言ってるんじゃないよ。あいつが怒っているかどうか聞いているんだよ。

Agatha the Terrible

Aunt Agatha was writing to me without calling me names seemed, more or less, like a step in the direction of peace.

悪罵をつくさないの、平和にむかっているかなと。

I know that London is a biggish city, but, believe me, it isn't half big enough for any fellow to live in with Aunt Agatha when she's after him with the old hatchet.

手斧を持って追ってくる叔母さんと共に住むには。

Aunt Agatha always makes me feel as if I had gelatine where my spine ought to be.

脊椎があるべき場所がゼラチンでできているみたい。

Agatha the Matchmaker

The great point is that she is strong, self-reliant and sensible, and will counterbalance the deficiencies and weaknesses of your character. 彼女は人に頼らず、賢明だから、お前 (Bertie) の弱点を埋め合わせる。

She will mould you.

彼女はお前を作り上げる。

But I don't want to be moulded.

僕は作り上げて欲しくない。

Funny?

Claude and Eustace are twins, and more or less generally admitted to be the curse of the human race. 多かれ少なかれ人類の呪いであると、一般に認められている。

She may have had a heart of gold, the thing you noticed about her first was that she had a tooth of gold.

WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会

(Joke-Loving Club) 会報 第 91 号

発行日 : 2022 年 9 月 17 日

発行人 : 世話人代表 豊田一男

編集人 : 小澤正樹

発行元 : 英語のジョークを楽しむ会

問い合わせ先 : englishjokers@yahoo.co.jp

今井さんの記事の追記です。

追記

日本語の I が相手によって変わることにについて岡本会員からその基準は「一番年齢の低い人の視線に合わせる」ことをご指摘いただきました。それにピッタリのサザエさんの4コマ漫画をご紹介します。タラちゃんになついてもらいたいカツオ君がタラちゃんに向かって「おじちゃんがお土産持ってきてやるからね」と言っているのが愉快ですね。

